

Title	表紙
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院法学研究科内『法学政治学論究』刊行会
Publication year	2025
Jtitle	法學政治學論究：法律・政治・社会 (Hogaku seijigaku ronkyu : Journal of law and political studies). No.144 (2025. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10086101-20250315--001

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

法學政治學論究

法律・政治・社会

第 144 号

立法者の事後的正義と「見直し条項」	入 井 凡 乃
訴訟告知に基づく参加的効力論の再構築 (1)	田 口 翼
中国Weiboにおけるサブカルチャーに対するガバナンス	焦 贊
反トラスト法域外適用における国内効果例外の直接性要件の再考	段 禹 成
ベルヌ条約5条の抵触規則性に関する一考察	儲 安 然
誰が中国に外資を誘致するのか	早 田 寛
カルテル法制史における高度経済成長期の展開	廣 瀬 翔太郎
憲法原則としてのメリット・システム (2・完)	佐 藤 太 樹
日米における経営判断原則についての考察 (1)	何 家 林
国際刑事法における文化遺産破壊の規制に関する一考察	胡 加 美
現代英米法実証主義の批判的検討	佐々木 誠 矢
米国における特許権の消尽 (1)	野 田 真 史

慶應義塾大学大学院法学研究科内

法学政治学論究刊行会